

＜エコポリスセンター 地域エコロジー講座 詳細メニュー＞

No.	28	主な対象	小学生向け(あいキッズ、寺子屋など) 一般区民向け(町会・自治会・サークルなど)
タイトル	ビオトープって何だろう?～自然生態系の中のビオトープの役割を考えよう～(SOE)		
テーマ	身近な自然 生きもの	形式	講義
所要時間	1時間半	人数	30～40名
推奨 実施時期	室内中心 作業へ発展は春秋		
講師・費用	NPO法人センスオブアース・市民による 自然共生パンゲア(無償)	講師派遣数	3人
ねらい・内容	<p>■ねらい</p> <p>・ビオトープとは、地域に昔からある生きものや植物が生きていける所・地域の自然の様子を再現していることを理解する。ビオトープは、様々な地域の自然とつながっていることを理解する</p> <p>■内容</p> <p>1.地域の自然の様子をつかむー開発前と今の写真 2.地域に昔からある自然とその様子についてー地元の方などの話を聞く(地元にあるビオトープや自然から受けたたから・思い出を出し合う) 3.地球環境問題ー絶滅危惧種の増加の問題・生物多様性が減少していること・温暖化による生物、植物の変化 4.地域の自然の減少などを、映像で比べる 5.ビオトープの姿を知る～区内のビオトープの姿 6.ビオトープネットワークの役割を知り、自分たちの地域で、ビオトープを作る意義を考え合いつかむ。</p> <p>■雨天時対応 なし</p>	  	
依頼元にご用意いただく材料等	・筆記用具(メモ帳・ペンなど)	講師側準備物	<ul style="list-style-type: none"> ・映像 今に残る在来種などの植物、生きものの映像、過去の地域 ・今の地域の映像の比較資料 ・世界や日本の絶滅危惧種の増加 グラフ ・自然から受けた思い出を書くカード各人3～4枚 ・話合いのワークシート(よかったこと・たからもの) ・板橋区などのエコロジカルネットワークの図 ・プロジェクター、PC、必要に応じスクリーン ・ふりかえりシート・模造紙2枚
依頼元に必要な設備・機材	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者人数分、机いす ・ホワイトボード 1～2台 	実施場所	・会議室・ホール等
依頼元必要スタッフ数	10人に一人		
打ち合わせ	<p>【対応時間】9時～17時</p> <p>・電話かメールで連絡がとれるようお願いいたします。NPO法人センスオブアース・市民による自然共生パンゲアのスタッフからご連絡差し上げます。場合によっては直接会場で下見・打ち合わせをさせていただきます。</p>		
その他	<p>講師謝礼につきましては、エコポリスセンターにて負担いたします。</p> <p>★確定した【参加人数・班人数】を開催10日前までにご連絡ください。</p>		